

変化に対応できていますか？

工場経営のための 管理会計を活用した意思決定セミナー

— 経理データ“直結”のコストダウンと真の意思決定とは —

| | | | |
|------|---|---------|-----------------------------------|
| 開催日時 | 2026年 8月28日(金) | オンライン | |
| | 2026年 11月20日(金) | 大阪会場 | 各回とも 10:00~17:00 |
| 対象 | ・工場長、副工場長、製造部長、製作所長、事業所の最高経営責任者、製造子会社社長、次期工場長予定者(候補者)、工場の経理・財務担当者、生産管理・企画担当者など、工場経営に携わる方々 | | |
| 講師 | 大塚 泰雄 氏 JMA専任講師 | 参加料(税込) | 法人会員：60,500円/1名 会員外：77,000円/1名 |

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ねらい

昨今、**急激な材料費の高騰やLTの長期化**など、工場の外部環境は日々大きく変化しています。自工場が健全で持続的に発展していくためには、**工場管理者が自工場のデータから課題を発見し、決断できることが強烈に求められる**ようになっていきます。そのためには、管理会計をベースとした知識のもと、各部門におけるコストダウンのポイントはもちろんのこと、**うわべの効果ではない、経理データに結びつくコストダウンの進め方**が必要です。また、さまざまな場面でベストな案を選定できるポイントを理解していると、正しくスピーディに意思決定をすることができます。このポイントについても受講される皆様にお伝えいたします。

本セミナーでは、演習を交えながら財務・管理会計諸表に対する理解を深め、そこから自工場の問題・課題を発見し、対策・解決実践できるマネジメント力を養成します。

参加者の声

- ・具体例や講師の経験談が現実的なものであり、自社に置き換えて想像することができた。また、演習問題がExcel形式であったため、実務で使うためのアイデアにもなった。
- ・あるべき姿を描き実体との差を明らかにすることで何をすべきかを考えるのはわかっているがなかなかできなかった。今回、どう形にするかを明確にイメージできた。
- ・コストについて深く考えたことがなかったため、とても勉強になった。
- ・テキストは見直したくなる活きた情報が満載だった。講師から直接ご教示いただくことで理解が深まり、誤った考えを見直すことができた。
- ・本では学べない実践に即した内容で、明日からの業務で学んだことを生かしていきます。

■ プログラム 10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

- | | |
|---|---|
| <p>1 決算書を見て経営状況を知る —原価に関する基礎的な用語を理解し、原価のしくみを覚えよう—</p> <p>(1) お金の計算には3種類ある (2) 貸借対照表、キャッシュフロー計算書からわかること (3) 利益はどのように計算されるか (4) 損益計算書、製造原価報告書からわかること</p> <p>練習問題 自社の決算書を分析してみよう</p> | <p>3 大きなコストダウンに結びつく「誰が」「何を」「どれくらい」 —大きな成果は見えないロスをつぶすこと—</p> <p>(1) 2つある原価管理の進め方「誰が」 (2) 効果の大きいコストダウンテーマの見つけ方「何を」 (3) あるべき姿を描くとやるべきことが見えてくる (4) 事前に管理のコストダウン余地を知る「どれくらい」 (5) 事前に改善のコストダウン余地を知る「どれくらい」</p> <p>練習問題 管理と改善のコストダウン</p> |
| <p>2 財務会計は「診断書」。管理会計で「コストダウンの問題点」を見つける —原価にはどのような分類があるか—</p> <p>(1) 財務会計上の原価の分類 (2) 管理会計上の原価の分類 (3) 直接費・間接費、変動費・固定費とは何か (4) 材料費・加工費の計算のやり方</p> <p>練習問題 財務会計上・管理会計上の分類</p> | <p>4 意思決定のポイントとあらゆる場面での数字の見方 —何をもって判断することが正しいか—</p> <p>(1) 意思決定には手順と原則がある (2) 利益額の大きいものを選ぶケース (3) 効率のよいものを優先するケース (4) 損得の分岐点を考えるケース (5) 設備投資をとまなう意思決定の考え方</p> <p>練習問題 最適案の選択</p> |

事前課題 演習で自社の決算書の分析を行います。最新の①貸借対照表 ②損益計算書 ③製造原価報告書(あれば)をお手元にご用意ください。※手元資料としての使用のみで、他の参加者への開示はございません。※用意出来ない方へは、小会からサンプルをご用意し、当日提供いたします。

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。